

「こども110番の家」は、地域 ぐるみで子どもたちの安全を守り、 犯罪に巻き込まれないようにする ための制度です。子どもたちが駆け 込む場所として、地域の皆さまの ご協力をお願いします。 詳細は裏面をご覧ください。



どんなことをすればよいの・・・?

- ☆ こども 110 番の家だと分かるように、旗とさおを建物の見やすい場所へご自身で設置してください。旗やさおは青少年の家や地区公民館でお渡しします。
- ☆ 子どもが駆け込んできたら、落ち着かせて事情を聞いてください。
- ☆ 緊急を要する内容(痴漢、変質者に襲われる、つきまといなど)は、 ただちに警察110番に通報してください。
- ☆ 家庭、学校にも連絡してください。
- ☆ 日ごろから、子どもたちに気軽なあいさつや声かけを お願いします。

新規設置に関するQ&A

Q:毎日家にいないといけないのですか?

A: そんなことはありません。普段どおり生活の中で、万一子どもたちが駆け込んできたら、保護してください。

Q:期間はいつまでですか?

A:決まっていません。できる期間で何年でも結構です。 できなくなった場合はお申し出ください。

Q:旗をつける場所がありませんが・・・?

A: 戸口に貼るプレートもあります。プレートが必要な場合は、青少年の 家へお申し出ください。



問い合わせ・申し込み先

安城市青少年愛護センター(青少年の家内) 安城市新田町池田上1 IL76-3432

E-mail seishounen@city.anjo.aichi.jp